

OPINION

中部経済新聞

先週に引き続き、能登半島地震に対する世界からのメッセージを紹介しつつ、情報の拡散について考えたことを追加する。日本からは9日に当方の無事を伝えた。その後の世界各地からの連絡をまず掲載する(いずれも日本時間)。

ナビゲーター

10日午後5時 ご無事で何よりです。来週からまた都会に戻りますが、現在はまた休暇で田舎にいます。(ケニアからトム)

同午後6時 皆さんご無事で何よりです。2024年、あなたとご家族にとつて良い年でありませうように。また、

期待の日本へ 世界各地から

其 73

気遣いと支援の申し出

お会いできることを楽しみにしています。(カメルーンからケルベ)

同午後10時 あんな悲惨なことがあったのに、皆さんご無事でよかったです。ニュースを聞いたのはごく最近のこと、驚きました。また会えるのを楽しみにしています。(カメルーンからヴァレリ)

同午後10時 皆さんがお元気でいることを祈っています。地震による被害についてお悔やみ申し上げます。兄弟を亡くされた日本の皆さん、

寄せられたメッセージ(2)

本当にお気の毒です。日本の皆さんに、ごあいさつ申し上げます。次にお会いできるのを楽しみにしています。(タ

12日午後7時 返信遅くな

羽田空港での大事故など、日本での大変な出来事を耳に

が元気でいらっしやることを願っています。(スイスからルシエロ)

当初はこのように各地からの連絡や温かな激励があると想像しておらず、2回に分け

て紹介することになった。続

載)。次いで日本の地震とはい

ものの、発生地域を特定して

ア西域のカザフスタンから

ア西域のカザフスタンから

あった。輪島、珠洲という地

区名まで明確に把握して、東

京や名古屋は被害がないよう

でと伝えてきた。日本全体の

地震ではなく、北陸での被害

と認識しており、約1日遅れ

で詳細が伝わっている。

いすれにしろ、連絡又は共通のプロトコルを持つてい

の必要な支援の申し出など

あり、われわれもなにかの際

には、このような対応が必要

なのであるが、問われると

自信を持って対応しているか

不安ではある。

2回で10カ国ほどからのメ

ッセージを紹介したが、中国

や韓国からは安否確認ではな

【リム中産連】

(月曜日に掲載)